

磁場に向けて

1999年～2000年

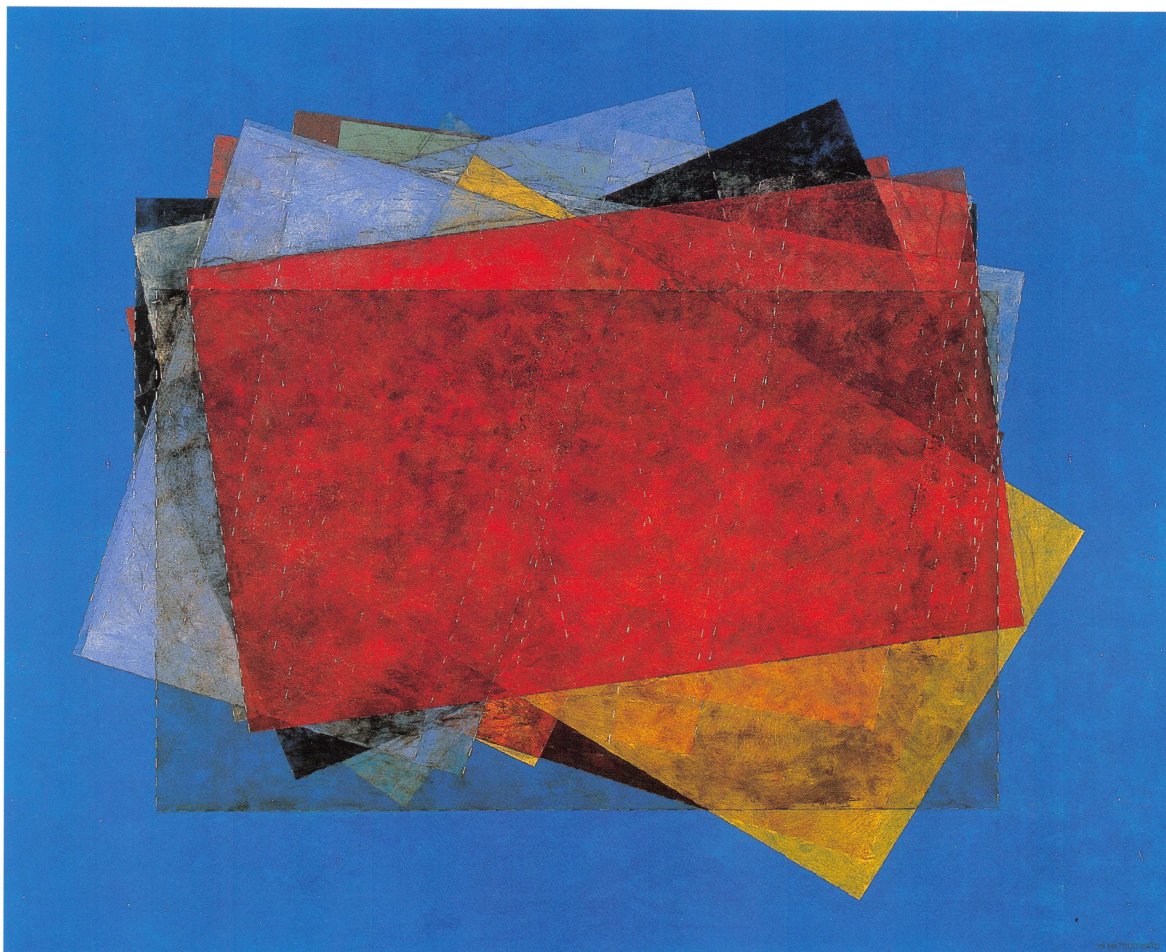
Toward a Magnetic Field

1999～2000

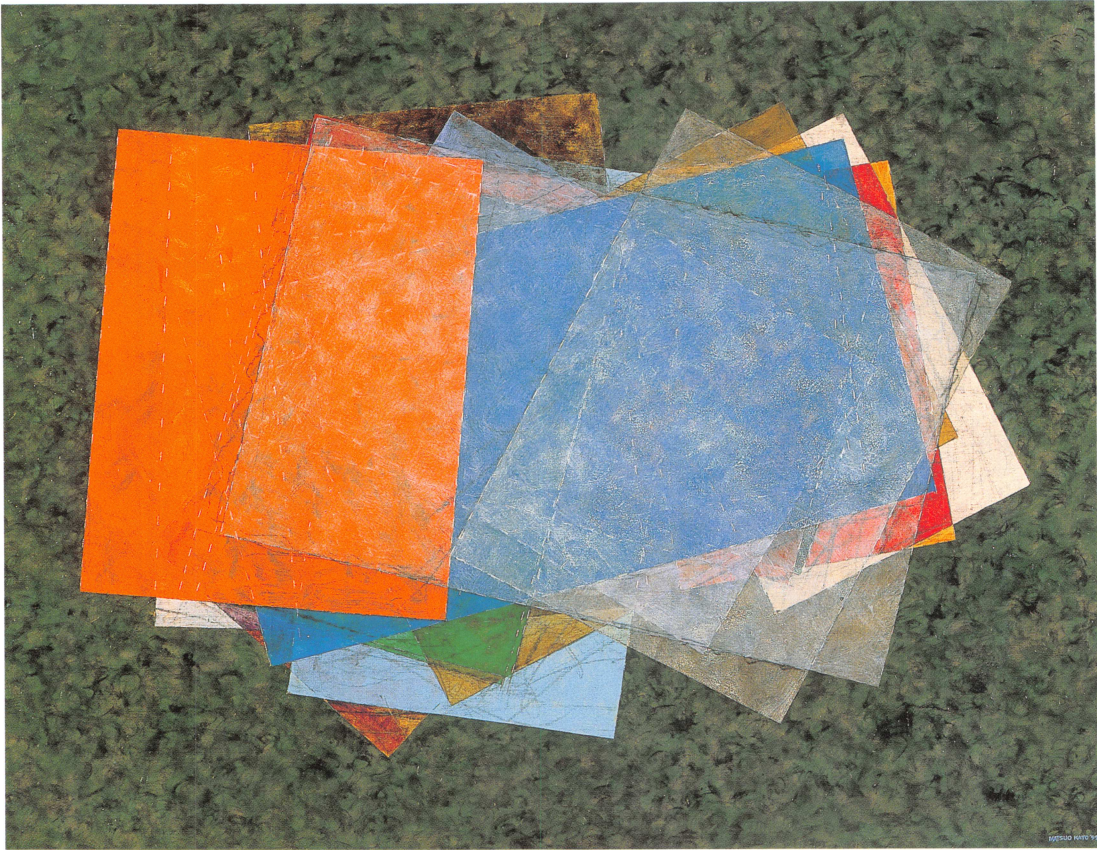
Matsuo Katoh

加藤松雄

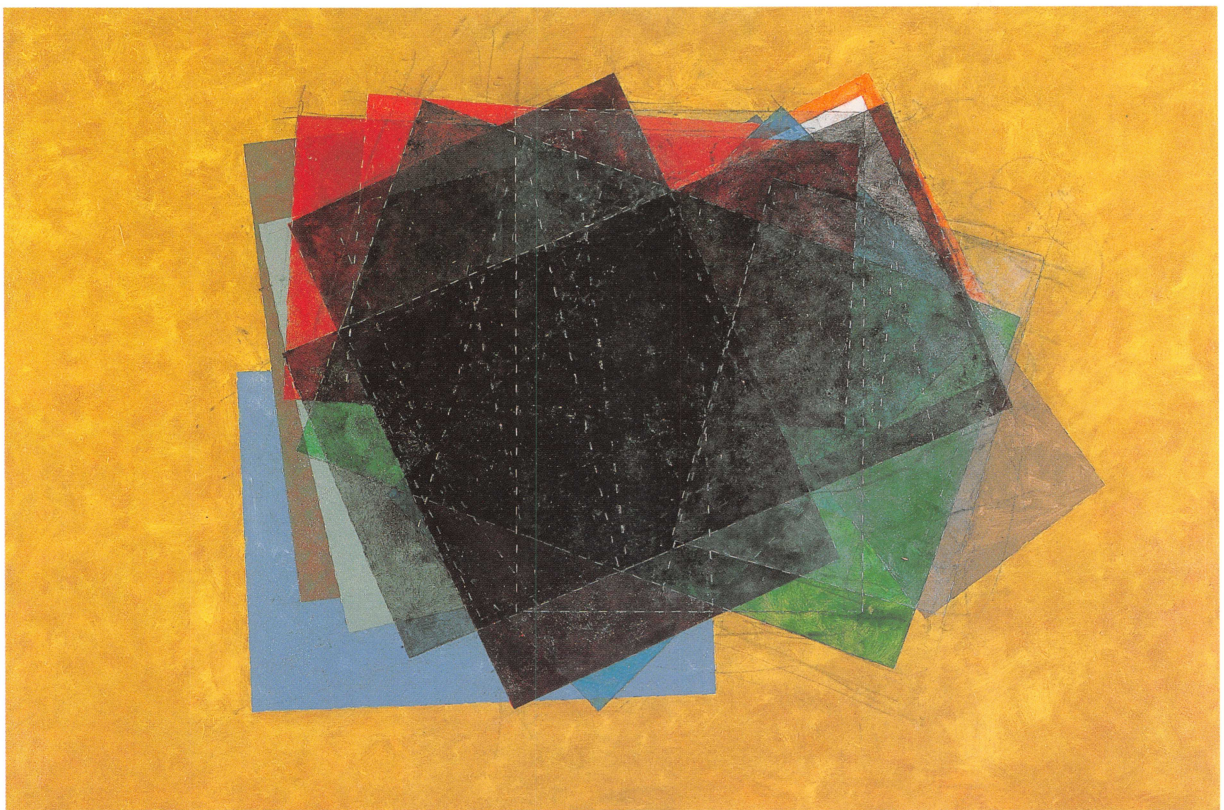
色面による矩形が画面中央に向かって重層する。主題「磁場に向けて」はおよそ5年を経た。辞書によると「磁場」は、磁石や電流のまわりに存在する力の場、とある。私の場合は、磁石に向けて鉄粉が吸着するように、精神のレヴェルでも磁気性が働いていると考える立場。しかし、その始原に向けての志向感覚を手がかりとして画面と向き合うが、暗示領域ともいえる気がかりなその画面背後の不可視な現実、そして力。それはいったいなになのか。また、なぜ拘ろうとするのか。なぜ無視させないのか……。そこへの関係確認、あるいは応答といったことをかたちにする作業かも知れない。



「磁場に向けて 99d」 木製パネルにホチキス、キャンバスに油彩 130.3×160.0cm 1999年



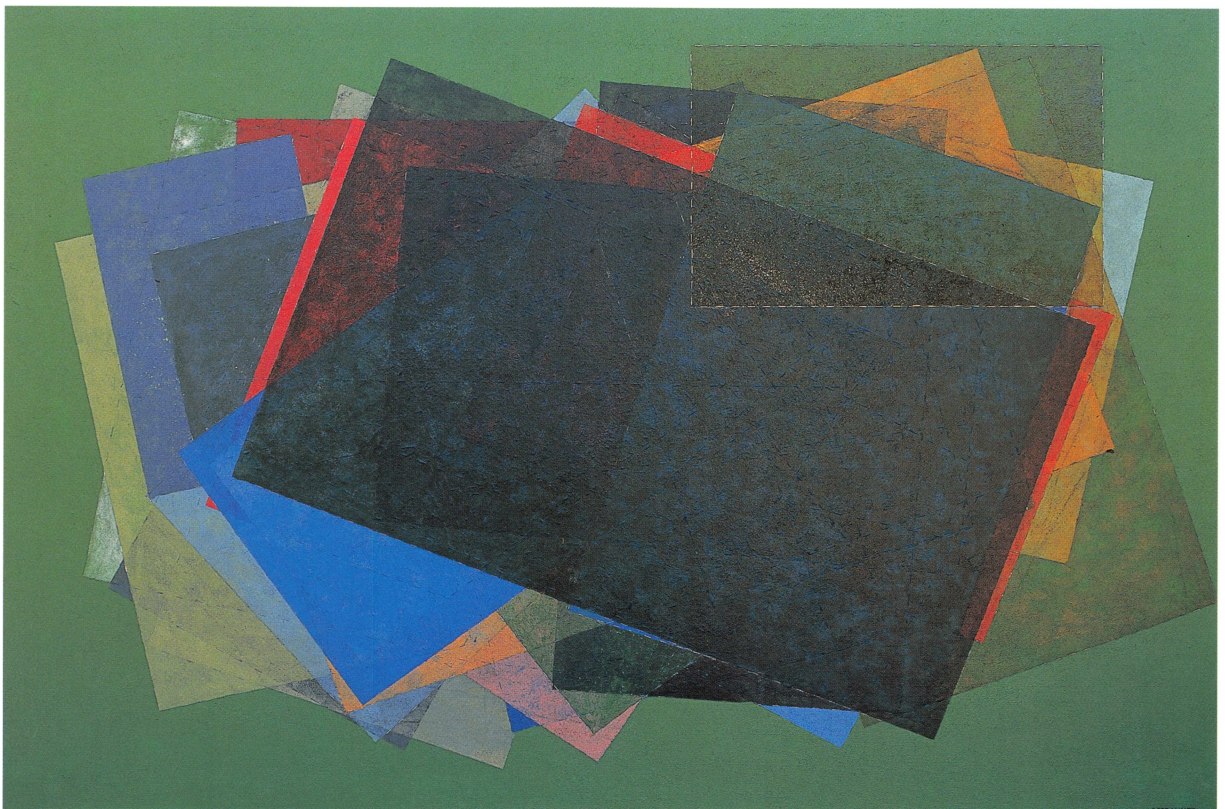
「磁場に向けて 99c」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 112.0×145.5cm 1999年



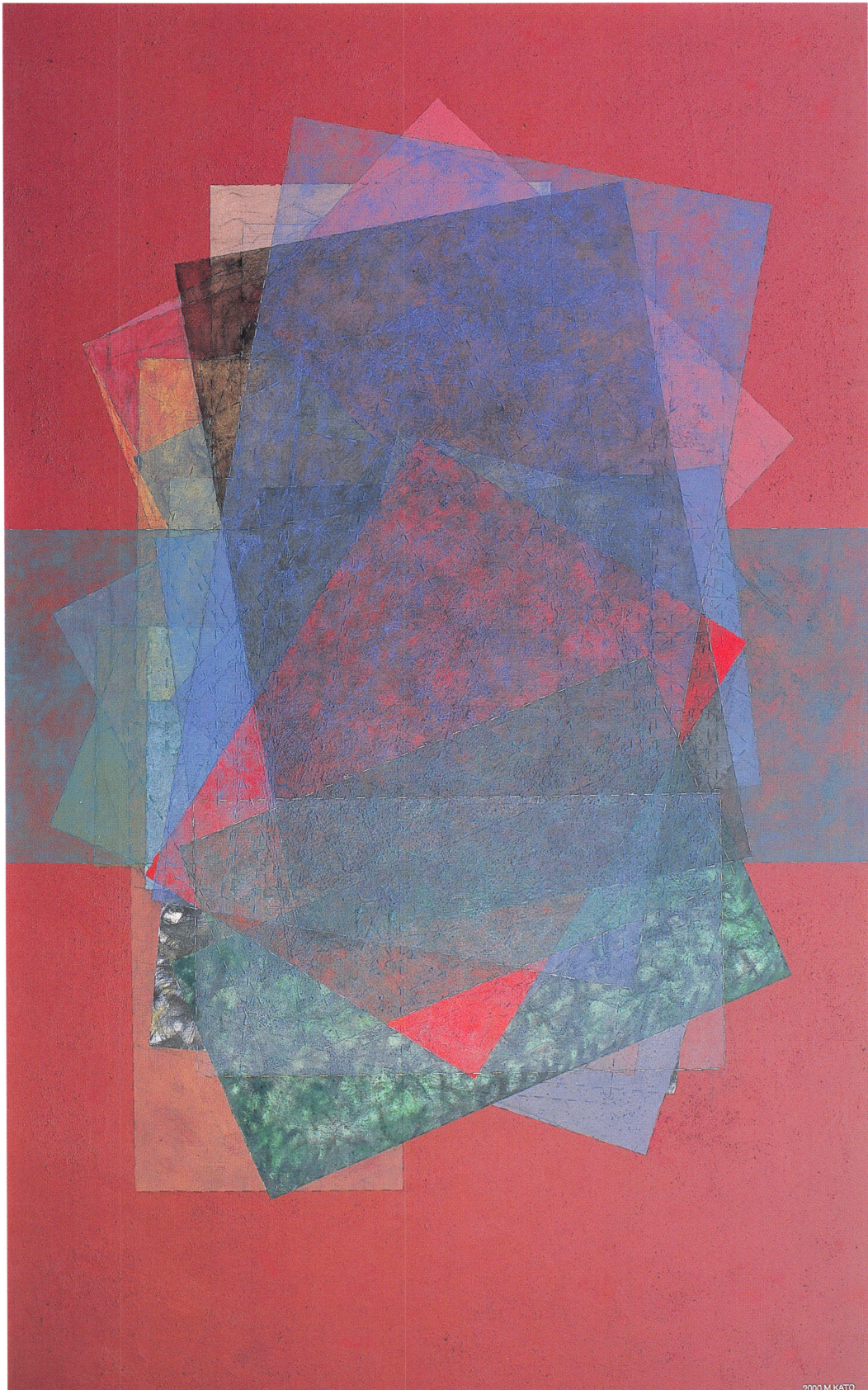
「磁場に向けて 99a」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 120.0×194.0cm 1999年



「磁場に向けて 99e」 キャンバスに油彩 131.0 × 194.0cm 1999 年



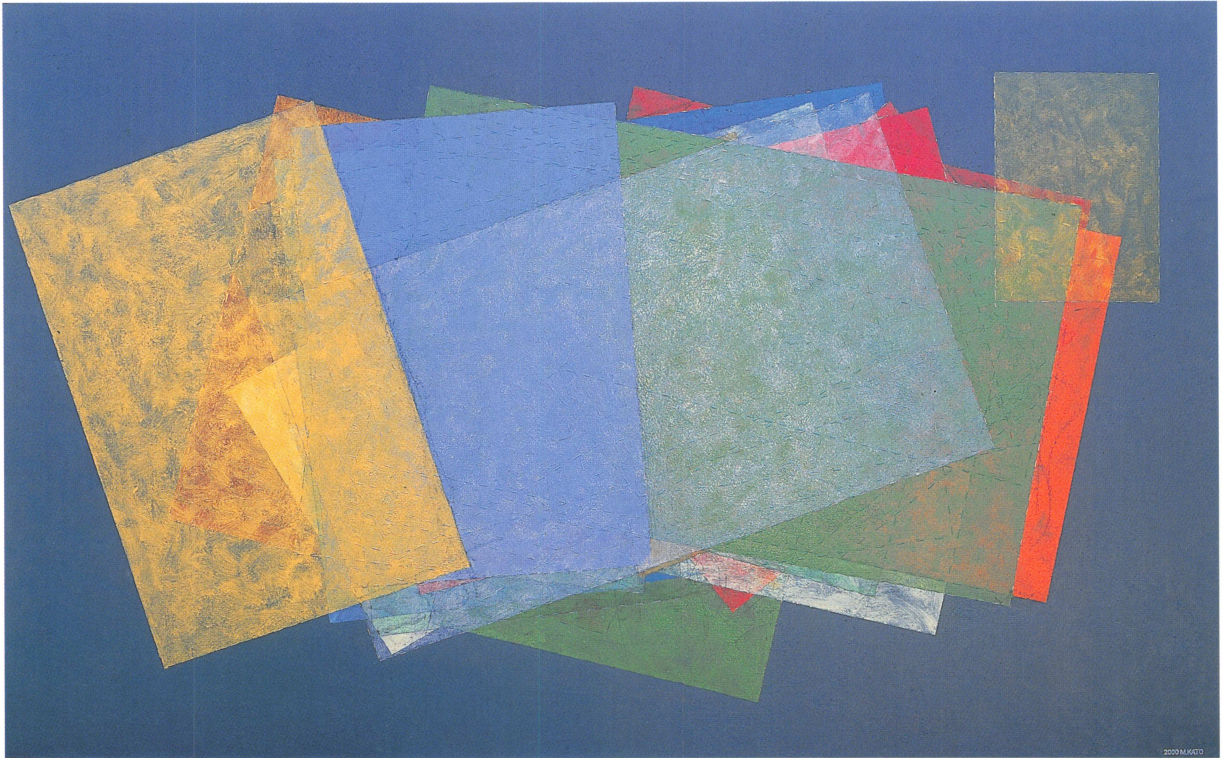
「磁場に向けて 2000c」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 131.0 × 194.3cm 2000 年



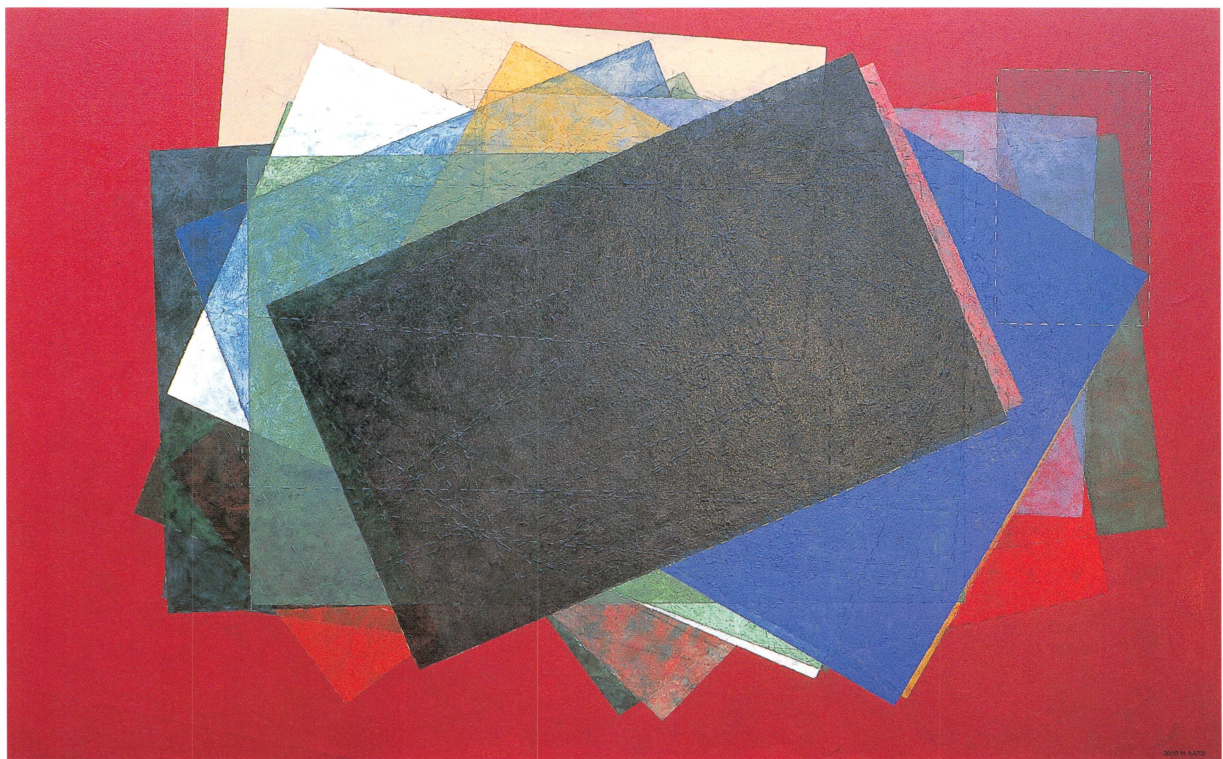
「磁場に向けて2000b」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 194.3×120.0cm 2000年



「磁場に向けて2000a」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 194.3×120.0cm 2000年



「磁場に向けて2000d」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 120.0×194.3cm 2000年



「磁場に向けて2000e」 木製パネル、ホチキス、キャンバスに油彩 120.0×194.3cm 2000年